

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |   |   |            |
|----------|------|---|---|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 12   | コロナ感染予防を図りながら、もしも濃厚接触者になったら、感染者へなったらと不安をもちながら勤務に就いている。不安な中での仕事ではなく、やりがいのある仕事につなげたい。 | 職員が働きやすい、やりがいのある仕事になるように環境整備を行う。          | コロナ感染予防は継続しながら、今まで停滞していたこよみ委員会の開催を行い、知識向上・スタッフ同志の意識改革を図る。                                 | 24ヶ月       |
| 2        | 22   | コロナ渦の中で、ご家族と本人が肌を触れ合った面会や、本人の居室での面会などができない状況である。お互いにとって寂しい思いが続いている。                 | 現在のコロナ渦の中で、本人のなじみの人との関係性が低下しないように環境整備を行う。 | 面会中止ではなく、コロナ感染予防を図りながら、面会を継続し、ご家族やなじみの方々との関係性の維持を図る。                                      | 12ヶ月       |
| 3        | 7    | 身体的な虐待防止はもちろんであるが、心理的な虐待は本人が傷ついたかどうか分かりにくいのが現状である。声かけの大切さと声かけの怖さを考えていかなければならない。     | 言葉の意味を理解して、本人にとってプラスになる声かけになるように対応する。     | 言葉の重さや大切さを理解し、声かけ時の表情や姿勢・声のトーンなどを意識して、本人がどんな声かけが安心されるか望まれているか意識して支援・対応する。また、その際の記録も残していく。 | 24ヶ月       |
| 4        |      |   |   |   | ヶ月         |
| 5        |      |   |   |   | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。